

# かみしゃくニュース 26

〔発行〕上石神井駅周辺地区まちづくり協議会

## まちづくりアンケート調査の結果を紹介します

### (1) 上石神井駅周辺のイメージ

※多く選ばれた選択肢を抜粋して掲載しています。

過去に行った調査と比べ、“課題”や“将来イメージ”の認識は大きく変化はしていませんでした！

#### ○ 良いところ・伸ばしたいところは？

- 1 鉄道やバスなどの公共交通が便利
- 2 駅近くに商店街やスーパーがあり買物に便利

#### ○ 良くないところ・改善したいところは？

- 1 踏切が原因で南北の通行がしづらい
- 2 商店街の道路が人と自動車などで交錯

#### ○ 今後、どのようなまちになって欲しい？

- 1 公共交通の乗り換えが便利なまち
- 2 活気のある商店街が連なり、買い物に便利なまち
- 3 災害に強く安心して住み続けられるまち
- 4 みどり豊かで落ち着いた住み心地の良いまち

### (2) エリア別の将来イメージ、駅周辺の道路

- ・駅前では商業施設や歩行者デッキ、憩いの空間といった駅前機能への期待が高まっています！
- ・南北道路沿道は、豊富なみどりや商店街としての発展をイメージされている方が多いです！



#### ○ 南北道路沿道の将来イメージは？

- ・沿道が緑化されみどり豊かな景観になっている
- ・建物高さが抑えられ、落ち着いたまち並みになっている
- ・建物が後退し、ゆとりある空間が確保されている
- ・個性的な店舗が立地した商店街が形成されている

#### ○ 北口大通り沿道の将来イメージは？

- ・自動車交通が抑制され、歩行者が安全に歩ける
- ・商店が増えて、賑わいが増している
- ・気軽に休憩できる空間が整備されている
- ・歩行者と自動車が共存している

#### ○ 駅前の将来イメージは？

- ・商業施設などのサービス施設が充実している
- ・歩行者デッキなどによって移動がしやすい
- ・気軽に休憩できる空間が整備されている
- ・シンボリックな建物や植栽が整備されている

#### ○ 駅周辺の道路はどうあるべき？

- ・みどり豊かで快適な道路が整備されている
- ・自動車は南北道路を中心に走行している
- ・ブロック塀などが減り、災害時も安全に避難できる
- ・駅へのアクセス道路が充実している

今後もアンケート調査の実施を予定しています。引き続きご協力をお願いします。

アンケート結果の詳細は、練馬区ホームページから閲覧できます。

上石神井 まちづくり

検索



【お問合せ先】 上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局  
 練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課  
 ☎03-5984-1278 (直通) 担当：内藤・成本・齋藤・佐々木

## 西武新宿線の連続立体交差化計画が進んでいます！

東京都や練馬区等は、西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）の連続立体交差化計画を進めています。

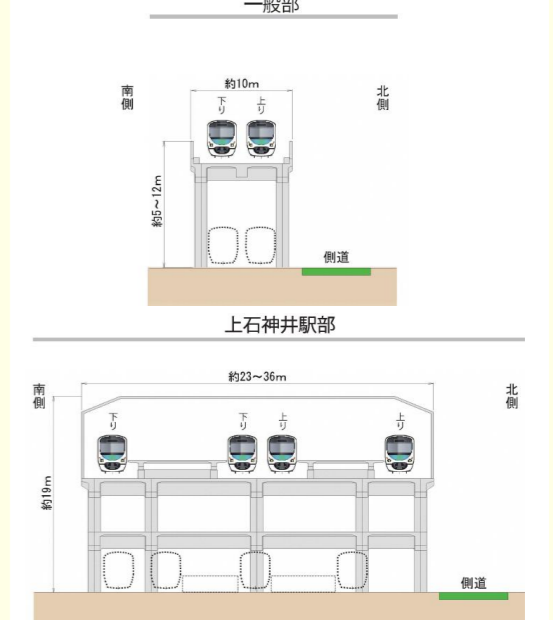
### 連続立体交差化計画の概要

この計画によって計19ヶ所の踏切が除却され、交通渋滞の解消や、道路と鉄道それぞれの安全性の向上が図られます。なお、鉄道の構造形式は“高架式”で計画しています。

#### ○ 平面図（上石神井駅付近）



#### ○ 標準横断面



出典：「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅）連続立体交差化計画について」（H31.2 素案説明会資料）

東京都や練馬区等は、今後都市計画案および環境影響評価書案の説明会の開催を予定しています（※）

※ 令和2年3月4日～7日に予定していた説明会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、やむを得ず延期となりました。開催時期が決まり次第、改めてご案内します。

### 環境影響評価って何？

環境影響評価とは、騒音・振動、土壌汚染、日影、電波障害、景観、史跡・文化財、自然との触れ合い活動の場、廃棄物などから項目を選定し、事業の実施が環境に及ぼす影響を予測・評価するとともに、環境保全のための措置を検討し、措置がとられた場合の環境影響について評価することです。

事業者は、これらの予測・評価等をまとめた環境影響評価書案を示し、説明会等で地域の方の意見を伺いながら環境影響評価書を作成・公表する等、条例に基づき環境保全のための適切な措置を講じます。

## 計画の内容は今後も丁寧に説明していきます！

練馬区では、今後もオープンハウスなどを開催し、連続立体交差化計画や駅周辺のまちづくりについて丁寧に説明していきます



前回のオープンハウスの様子

# 令和元年度まちづくり活動の報告

## ○ 建物の共同化の検討

練馬区は駅前に土地・建物の権利を有する方々と、駅前の将来像や建物の共同化について話し合っています。

今年度は、勉強会は3回、研究会は5回開催しました。

### まちづくり勉強会

主に駅前の将来像について議論をしています



模型を使ったワークショップ

### まちづくり研究会

共同化の仕組みなどを中心に研究を行っています



コンサルタントによる講義

## ○ 外環の2（南北道路および交通広場）

【事業期間：平成30年度～令和9年度】

東京都と練馬区では、昨年度より南北道路（東京都施行）および交通広場（練馬区施行）の用地取得を進めています。

## ○ 南北道路沿道におけるまちづくり

東京都では、南北道路の整備に併せた沿道のまちづくりにあたり、計画線外の土地も含めて関係する方々のご意向など条件が整えば、土地を入れ替える手法の活用を検討しています。



| 凡 例 |             |
|-----|-------------|
|     | まちづくり構想範囲   |
|     | 南北道路および交通広場 |
|     | 駅前エリア       |
|     | 南北道路沿道エリア   |

## ○ まちづくりルール検討

“まちづくりルール検討会議”を今年度より立ち上げ、地区計画などのまちづくりルールについて議論しています。

今年度は5回開催しました。来年度も、まちづくりルールの策定に向けて活動を続けていきます。

### まちづくりルール検討会議

委員は21名です  
(まちづくり協議会/商店街振興組合/町会/公募等より選出)



まちの魅力や課題を共有するワークショップ



まちの将来像に関する意見交換

## まちづくりに関するアンケート調査を実施しました！

- 調査期間：令和元年11月21日～12月10日
- 調査対象：まちづくり構想の範囲内に土地・建物の権利を有する方、または居住・営業をしている方
- 回答者数：471件 / 約6,000世帯

結果の概要はP.4へ

## ○ 『まちづくり構想』の実現に向けた検討

まちづくり協議会は、『まちづくり構想』の実現に向けた活動を行っています。

今年度は2回開催しました。

### まちづくり協議会

会員は16名です  
(商店街振興組合/町会より選出)



協議会の様子（1月開催）

## まちづくり勉強会・研究会 および まちづくりルール検討会議 の合同で、事例視察に行きました！

他地区における駅前の整備事例や、共同化の事例を見学しました。大泉学園駅周辺では、市街地再開発事業に携わった権利者の方を招いて、意見交換を行いました。



経堂駅周辺



祖師谷大蔵駅周辺



大泉学園駅周辺



意見交換会の様子

## 駅前エリアと南北道路沿道エリアの土地建物権利者を対象に、まちづくり相談室を開催しました！

東京都と練馬区でまちづくりに関する疑問や質問にお応えする相談室を、今年度は2回開催しました。

